

平成福祉専門学校 自己評価

3.評価項目の達成及び取組状況

(1)教育理念・目標

No.	評価項目	適切…4, ほぼ適切…3, やや不適切…2, 不適切…1	評価点
①	学校の理念、目的、育成人材像は定められているか（専門分野の特性が明確になっているか）	4 3 2 1	3
②	学校における職業教育の特色があるか	4 3 2 1	3
③	社会経済のニーズ等を踏まえた学校の将来構想を抱いているか	4 3 2 1	3
④	学校の理念、目的、育成人材像、特色、将来構想などが学生、保護者等に周知されているか	4 3 2 1	3
⑤	教育目標、育成人材像は、業界のニーズに向けて方向づけられているか	4 3 2 1	3

(課題)

・学校の特色、理念、目的などの周知の徹底

(今後の改善方策)

・学校の理念、目的、特色などの周知の徹底を図り、社会で求められている介護福祉士の具体像を学校として明確に示すことが必要である。

(特記事項)

(2)学校運営

No.	評価項目	適切…4, ほぼ適切…3, やや不適切…2, 不適切…1	評価点
①	目的に沿った運営方針が策定されているか	4 3 2 1	4
②	運営方針に沿った事業計画が策定されているか	4 3 2 1	4
③	運営組織や意思決定機能は、規則等において明確化されているか、有効に機能しているか	4 3 2 1	3
④	教務、財務等の組織整備など意思決定システムは整備されているか	4 3 2 1	3
⑤	業界や地域社会等に対するコンプライアンス体制が整備されているか	4 3 2 1	4
⑥	教育活動等に関する情報公開が適切になされているか	4 3 2 1	3
⑦	情報システム化等による業務の効率化が図られているか	4 3 2 1	3

(課題)

・運営、経営、教育活動に関する情報公開の強化。

(今後の改善方策)

・ホームページ等の利用など、広報啓発を更に行う。

(特記事項)

(3)教育活動

No.	評価項目	適切…4, ほぼ適切…3, やや不適切…2, 不適切…1	評価点
①	教育理念等に沿った教育課程の編成、実施方針等が策定されているか	4 3 2 1	4
②	教育理念、育成人材像や業界のニーズを踏まえ、修業年限に対応した教育到達レベルや学習時間の確保は明確にされているか	4 3 2 1	3
③	カリキュラムは体系的に編成されているか	4 3 2 1	3
④	キャリア教育、実践的な職業教育の視点に立ったカリキュラムや教育方法の工夫、開発などが実施されているか	4 3 2 1	3
⑤	関連分野との連携により、カリキュラムの作成、見直し等が行われているか	4 3 2 1	3
⑥	授業評価の実施、評価体制はあるか	4 3 2 1	3
⑦	成績評価、単位認定、進級、卒業判定の基準は明確になっているか	4 3 2 1	4
⑧	資格取得等に関する指導体制、カリキュラムの中での体系的な位置づけはあるか	4 3 2 1	3
⑨	人材育成目標の達成に向け授業を行うことができる要件を備えた教員を確保しているか	4 3 2 1	3
⑩	関連分野における先端的な知識、技能等を修得するための研修や教員の指導力育成など資質向上のための取り組みが行われているか	4 3 2 1	3
⑪	職員の能力開発のための研修等が行われているか	4 3 2 1	3

(課題)

・今後の制度の流れに伴い、授業時間を検討する必要がある。

(今後の改善方策)

・カリキュラムの見直し、本校オリジナル教科の必要性を検討する。

(特記事項)

(4) 学修成果

No.	評価項目	適切…4, ほぼ適切…3, やや不適切…2, 不適切…1	評価点
①	資格取得率の向上が図られているか	4 3 2 1	3
②	退学率の低減が図られているか	4 3 2 1	3
③	卒業生、在校生の社会的な活躍及び評価を把握しているか	4 3 2 1	3
④	卒業後のキャリア形成への効果を把握し学校の教育活動の改善に活用されているか	4 3 2 1	3

(課題)

・卒業教育など必要な支援体制を更に整備する必要がある。

(今後の改善方策)

・交流会などを通して卒業生、在校生、教職員が関わり学び合える機会を持つ。

(特記事項)

(5) 学生支援

No.	評価項目	適切…4, ほぼ適切…3, やや不適切…2, 不適切…1	評価点
①	就職に関する支援体制は整備されているか	4 3 2 1	3
②	学生相談に関する体制は整備されているか	4 3 2 1	3
③	学生に対する経済的な支援体制は整備されているか	4 3 2 1	4
④	学生の健康管理を担う組織体制はあるか	4 3 2 1	3
⑤	課外活動に対する支援体制は整備されているか	4 3 2 1	3
⑥	学生の生活環境への支援は行われているか	4 3 2 1	3
⑦	保護者と適切に連携しているか	4 3 2 1	3
⑧	卒業生への支援体制はあるか	4 3 2 1	3
⑨	社会人のニーズを踏まえた教育環境が整備されているか	4 3 2 1	3
⑩	高校等との連携によるキャリア教育、職業教育の取組が行われているか	4 3 2 1	4

(課題)

・多種多様な悩みを抱える学生への個別指導

・卒業生は来校、相談があれば支援できるが、体制としては確立されていない。

(今後の改善方策)

・課題により学年単位、学校単位で情報共有し対応する。

・同窓会などの活動強化を図る。

(特記事項)

(6) 教育環境

No.	評価項目	適切…4, ほぼ適切…3, やや不適切…2, 不適切…1	評価点
①	施設、設備は、教育上の必要性に十分対応できるよう整備されているか	4 3 2 1	3
②	学内外の実習施設、インターンシップ、海外研修等について十分な教育体制を整備しているか	4 3 2 1	2
③	防災に対する体制は整備されているか	4 3 2 1	2

(課題)

・防災に対する体制は更に強化が必要。

(今後の改善方策)

・定期的避難訓練の実施を増やし、防災マニュアルの活用や防災に対する整備の強化を図る。

(特記事項)

(7) 学生募集

No.	評価項目	適切…4、ほぼ適切…3、やや不適切…2、不適切…1	評価点
①	学生募集活動は、適正に行われているか	4 3 2 1	4
②	学生募集活動において、教育成果は正確に伝えられているか	4 3 2 1	3
③	学納金は妥当なものとなっているか	4 3 2 1	4

(課題)

・学生募集活動は、福祉教育も含め「福祉」に対する理解を深める事を軸に力を入れているが、資料請求や説明会後のアフターが弱い。

(今後の改善方策)

・教育成果を伝えるという点についても、各々の立場での情報共有を活発にすることで、よりよくしていく。
・情報の収集とアフター強化。説明会や福祉教育授業のレベルアップを図る。

(特記事項)

(8) 財務

No.	評価項目	適切…4、ほぼ適切…3、やや不適切…2、不適切…1	評価点
①	中長期的に学校の財務基盤は安定しているといえるか	4 3 2 1	3
②	予算、収支計画は有効かつ妥当なものとなっているか	4 3 2 1	3
③	財務について会計監査が適正に行われているか	4 3 2 1	3
④	財務情報公開の体制整備はできているか	4 3 2 1	3

(課題)

・中長期計画ができていない。

(今後の改善方策)

・中長期計画には、財務も含めて考えていく。

(特記事項)

(9) 法令等の遵守

No.	評価項目	適切…4、ほぼ適切…3、やや不適切…2、不適切…1	評価点
①	法令、専修学校設置基準等の遵守と適正な運営がなされているか	4 3 2 1	4
②	個人情報に関し、その保護のための対策がとられているか	4 3 2 1	3
③	自己評価の実施と問題点の改善を行っているか	4 3 2 1	3

(課題)

・各部署や全体での話し合いの機会が少ない。

(今後の改善方策)

・各部署や全体での話し合いを緊密にし、職員が必要な情報を共有する。

(特記事項)

(10) 社会貢献、地域貢献

No.	評価項目	適切…4、ほぼ適切…3、やや不適切…2、不適切…1	評価点
①	学校の教育資源や施設を活用した社会貢献、地域貢献を行っているか	4 3 2 1	3
②	学生のボランティア活動を奨励、支援しているか	4 3 2 1	4
③	地域に対する公開講座、教育訓練の受託等を積極的に実施しているか	4 3 2 1	3

(課題)

・地域の行事等には学生とともに参加をしていく。

・ボランティアへの参加は、たくさんの応募はあるが学生の偏り、内容による参加者の少なさを改善した

(今後の改善方策)

・地域に学生、教職員が出ていく機会を更に増やし、ボランティア活動の充実を行う。

(特記事項)